

開講専攻	授 業 科 目	担 当 教 員	必修 選択 の別	単位数																								
看護学 ----- 2 Semester 月・5	保健行動学	齋藤 秀光 杉山 敏子	選択	1																								
授業題目	人間の健康に関連した諸行動（保健行動）を解明しよう。																											
授業科目の目的・概要及び到達目標等 <p>この科目では、現代の日本社会の中での健康と病気のもつ意味を理解し、人間の一生における健康についての考え方と、健康逸脱状態における保健行動を理解することを目的とする。</p> <p>授業の到達目標は、人間の成長・発達過程における身体的・精神的・社会的・霊的健康と健康逸脱状態を理解し、様々な健康状態（レベル）において、人間がとる保健行動を、演習（ディベート）を通して理解し、看護の対象が抱えている健康問題に対して適切な援助ができるようになることである。</p>																												
授業計画 <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">回</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">講 師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>ガイダンス（ディベートの説明、各グループのテーマ決定）</td> <td>齋藤秀光 杉山敏子</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>人間にとっての健康と病気</td> <td>齋藤秀光</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>病者役割行動と障害者役割行動</td> <td>杉山敏子</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>ディベート</td> <td>齋藤秀光 杉山敏子</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>ディベート</td> <td>齋藤秀光 杉山敏子</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>ディベート</td> <td>齋藤秀光 杉山敏子</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>ディベート</td> <td>齋藤秀光 杉山敏子</td> </tr> </tbody> </table>					回	内 容	講 師	第1回	ガイダンス（ディベートの説明、各グループのテーマ決定）	齋藤秀光 杉山敏子	第2回	人間にとっての健康と病気	齋藤秀光	第3回	病者役割行動と障害者役割行動	杉山敏子	第4回	ディベート	齋藤秀光 杉山敏子	第5回	ディベート	齋藤秀光 杉山敏子	第6回	ディベート	齋藤秀光 杉山敏子	第7回	ディベート	齋藤秀光 杉山敏子
回	内 容	講 師																										
第1回	ガイダンス（ディベートの説明、各グループのテーマ決定）	齋藤秀光 杉山敏子																										
第2回	人間にとっての健康と病気	齋藤秀光																										
第3回	病者役割行動と障害者役割行動	杉山敏子																										
第4回	ディベート	齋藤秀光 杉山敏子																										
第5回	ディベート	齋藤秀光 杉山敏子																										
第6回	ディベート	齋藤秀光 杉山敏子																										
第7回	ディベート	齋藤秀光 杉山敏子																										
成績評価の方法及び基準 <p>出席とグループワークへの参加状況、提出したレポートより評価する。</p>																												
教科書・参考書 <p>その都度、提示する。</p>																												